

令和4年度

岡谷市教育委員会
点検・評価報告書

令和5年10月

岡谷市教育委員会

【はじめに】

この報告書は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条に基づき、教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検、評価の結果を報告するため、令和4年度の主要な施策の成果を説明する書類として市議会に提出した「行政報告書」並びに、第5次岡谷市総合計画に掲げる教育委員会所管の施策に係る成果指標（KPI）の進捗状況をまとめた「施策管理シート」を基に調製したものです。

令和5年10月

岡谷市教育委員会

【目次】

第1	【教育総務課】	1
第2	【生涯学習課】	13
第3	【スポーツ振興課】	34
第4	【各施策の評価】	38

【参 考】

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第二十六条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

○地方自治法

（決算）

第二百三十三条

5 普通地方公共団体の長は、第三項の規定により決算を議会の認定に付するに当たっては、当該決算に係る会計年度における主要な施策の成果を説明する書類その他政令で定める書類を併せて提出しなければならない。

第 1 【教育総務課】

1 概説

教育総務課では、岡谷市教育大綱の教育理念の下、学校における子どもたちの基礎的学力を保障し、個性の伸長や社会性の育成をはじめとした、調和ある心身の成長を保障するため、学校教育を中心として各種事業を推進した。

教育委員会全般に関する事項では、草間吉幸教育長職務代理者が令和 5 年 3 月 9 日の任期をもって退任し、令和 5 年 3 月 1 日付で再任となった太田博久教育委員が新たな教育長職務代理者に指名された。また、令和 5 年 3 月 1 0 日付で新たに林慎太郎教育委員が就任した。

新型コロナウイルス感染症への対応では、基本的な感染防止対策を講じながら、学校行事や活動の工夫により、安全な学校運営に努めた。

豊かな学びや幼保小中の連携を更に推進するため、課内に「学びの創生・連携支援室」を設置し、推進体制の強化を図ったほか、引き続き、主任指導主事及び学力向上アドバイザーが中心となり、各校の巡回訪問や指導等を行い、学力向上を図る取り組みを推進した。

教員の働き方改革に関しては、教員本来の時間を確保できるよう、部活動指導員やスクール・サポート・スタッフの配置等を行ったほか、家庭との通信用アプリ「すぐる」を導入し、学校からの情報伝達手段のデジタル化を進め、事務負担の軽減を図った。

施設整備では、学校トイレ洋式化改修工事を岡谷南部中学校で実施したほか、川岸小学校の改修計画に合わせ、岡谷西部中学校と接続し、小中一貫の義務教育学校をめざすと同時に、公立の幼保連携型認定こども園を校地内に併設する「川岸学園構想」を策定した。

放課後子ども健全育成事業では、放課後時間の児童を受け入れる学童クラブを運営したほか、地域の皆さんの関わりによる放課後居場所づくり事業を実施した。また、中学生を対象に学習の習慣付け等を目的に、岡谷子ども未来塾を実施した。

子ども総合相談センターでは、様々な悩みを抱える児童生徒及び家庭への相談支援を行ったほか、中間教室等を活用し、長期欠席傾向にある児童生徒への学習支援等を行った。

このほか、幼保小接続期を円滑につなぐ独自のカリキュラム「おかや絹結プログラム」を学校、保育園等の関係者の協力により実践した。

2 実績総括

主要な事務事業	内 容
教育委員会運営 事務	<p>教育委員会会議の運営及び総合教育会議に関わる事項について、協議・調整を行った。</p> <p>1 教育委員会会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例教育委員会 12回開催 ・教育委員協議会 9回開催 <p>2 総合教育会議</p> <p>教育行政等に関わる事項について、協議・調整を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催期日：令和5年2月6日（月） ・構成員：市長、教育委員会 計7人 <p style="text-align: right;">(4,726,294円)</p>
事務局総務事務	<p>事務局全般に亘る事務及び人事に関わる業務等を執行したほか、教員の働き方改革推進に向けた事業等を実施した。</p> <p>1 地域に開かれた学校づくり事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校評議員 11小中学校 65人 委嘱 <p>2 教員働き方改革推進事業 2,441,424円</p> <p>「岡谷市学校における働き方改革推進のための基本方針」に基づき、多忙な教員が本来の授業づくりや児童生徒の指導に専念できる環境を整えるため、教員の働き方改革を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校への留守番電話、出退勤システムの運用 全11校 ・中学校への部活動指導員の配置 8名 ・長期休業中の完全閉庁日の設定 ・学校家庭通信アプリ「すぐる」の導入 <p style="text-align: right;">(5,907,622円)</p>
教育施策事業	<p>教育施策の推進に関わる各種事業を実施した。</p> <p>1 チーム岡谷による学力向上推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少子化に対応した豊かな学びの創生や、幼保小中連携支援のため、課内に「学びの創生・連携推進室」を設置した。 ・課配置の主任指導主事及び学力向上アドバイザーを中心に、各校を訪問し、教員の授業改善に向けた指導や助言を行った。 ・巡回指導等 73回 ・学力向上を図るため外部講師による教員研修等を実施した。 ・4月に実施した「全国学力・学習状況調査」の分析を通じて授業改善策を検討し、各校へ指導助言を行った。 <p>2 生徒指導支援</p> <p>問題行動等に的確に対応し、児童生徒の健全な育成を図るため、生徒指導推進委員会を開催した。年5回開催</p>

主要な事務事業	内 容
教育施策事業	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒指導の推進と小中、高校間等の情報交換 ・長期休業中の生徒指導、あいさつ運動の推進 <p>3 教職員研修の充実</p> <p>教職員の資質向上を図るため、校長会と共催して研修会等を実施したほか、学校訪問を通じて学校経営に関する助言等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月 新任学校教職員研修会 小中11校参集 ・7月 教職員研修会（悉皆研修）2会場に分散しリモートで実施 <p>4 平和体験研修事業</p> <p>広島市への生徒派遣は中止し、阿智村 満蒙開拓平和記念館での代替研修として実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月12日（金）中学2、3年代表生徒18名 教員等6名 ・平和資料の巡回 8月29日（月）～9月27日（火） <p style="text-align: right;">(1,610,331円)</p>
児童生徒の安全対策事業	<p>1 学校安全対策の推進</p> <p>（1）学校での安全確保の取り組み</p> <p>災害や不審者等に対応するため、各校が危機管理マニュアルを見直したほか、学校施設・設備の安全点検や避難訓練等を実施した。</p> <p>（2）地域との連携</p> <p>各校が通学路の危険箇所を点検し、「子どもを守る地域安全指導マップ」を作成したほか、警察の「安心の家」との連携、地域ボランティアによる登下校時の見守り、パトロール活動等の取り組みを進めた。</p> <p>（3）通学路の交通安全対策</p> <p>第4次「岡谷市通学路交通安全プログラム」の初年度として、計画期間中に安全対策を予定した市道の通学路45箇所のうち、令和4年度は18箇所の安全対策を実施した。（土木課による対応）</p> <p><実施箇所数></p> <p>川岸小5箇所、長地小4箇所、岡谷田中小、上の原小各3箇所、神明小、小井川小、湊小各1箇所</p> <p>2 ふれあいたいむの推進</p> <p>登下校時の子どもたちの見守り活動等を啓発する「ふれあいたいむ推進旬間」を実施し、見守り隊等の激励を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・推進旬間 春季： 5月18日（水）～ 5月27日（金） 秋季：10月19日（水）～10月28日（金）

主要な事務事業	内 容
子ども総合相談センター事業	<p>児童生徒に関わるいじめ対策や不登校対策、就学支援など、小中学校期の子どもと家庭を中心に総合的な相談支援を行った。</p> <p>1 子ども総合相談センターの運営</p> <p>(1) 相談業務等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て・子育ちに関する総合的な相談・支援を行った。 ・センター長、子ども教育支援相談員等、計10名体制 ・相談実人数524人 相談延べ人数1,793人 ・庁内、関係機関とのケース会議124回 <p>(2) フレンドリー教室・中学校中間教室の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通室児童生徒数 フレンドリー教室3人、中間教室29人 ・親のまなざしの会(不登校を考える親の会)(年10回開催) <p>(3) カウンセリング等の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県費のスクールカウンセラー3人の市費兼務及び臨床心理士1人を「専門カウンセラー」として配置した。 ・教育相談室で専門カウンセラーによる教育相談を実施した。(相談員1名、月2回実施、相談延べ件数93件) ・心の教室相談員を4中学校に各1名配置し、生徒の悩み相談等に対応したほか、校区内の小学校に出向き、児童や保護者の相談支援を行った。 ・県費スクールソーシャルワーカー2人を市費兼務とし、継続的な長期欠席や学校だけでは対応困難な事例への支援等を図った。 <p>2 特別支援教育推進事業</p> <p>(1) 特別支援学級支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門カウンセラーによる専門性の高い発達検査の実施と、保護者や関係者への説明及び助言を行った。 ・特別支援教育支援員34名を小中学校へ配置した。 <p>(2) 就学支援委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別な支援を必要とする園児、児童生徒の適正な就学を進めるため、岡谷市就学支援委員会を開催した。 年6回開催 判断件数65件 ・通級による指導が必要な児童生徒について、小委員会を開催し丁寧に審議した。年5回開催 判断件数22件 <p>(3) 特別支援教育コーディネーター等連絡会(年4回開催)</p> <p>3 子ども教育支援チーム会議</p> <p>行政担当者や校長会と連携して、「長期欠席」、「いじめ・人権」の2部会に分かれて協議を行った。(全体会の開催 計4回)</p>

主要な事務事業	内 容
子ども総合相談 センター事業	<p>「岡谷市いじめ問題対策連絡協議会」との合同会議を2回開催し、地域の関係団体、保護者代表、有識者も参画して実施した。</p> <p>4 いじめ防止対策の推進</p> <p>(1) いじめ防止対策推進委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いじめの防止等の対策の向上に努めた。(年5回開催) ・小中学生による「いじめ根絶子ども会議」の開催 <p>7月29日(金)参加児童生徒数52人</p> <p>(2) 岡谷市いじめ問題対策連絡協議会</p> <p>条例に基づく協議会として、年2回開催し、関係機関や団体相互の調整、協議等を行った。任期1年、年2回開催</p> <p>(3) 岡谷市いじめ問題対策調査委員会</p> <p>重大事案の発生等に備え、条例に基づく「岡谷市いじめ問題対策調査委員会」を開催し、いじめの状況把握等を行った。</p> <p>任期2年、年1回 開催</p> <p>5 子どもの自立支援委員会</p> <p>すべての小・中学校でソーシャルスキルトレーニング(S S T)に取り組み、人間関係力や自己肯定感の高揚に努めるとともに、長期欠席児童生徒への対策の充実を図るため、子どもの自立支援委員会を開催した。</p> <p>年4回開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・S S S Tの実施、研修会の開催 ・Q-U、アセスの実施 ・長期欠席児童生徒への対応事例研究 <p>6 聞いて！気づいて！わたしのサイン事業</p> <p>岡谷市自殺対策計画に基づき、小学4年生、中学1年生を対象に「S O S の出し方に関する教育」として、悩みを打ち明けることの大切さを学ぶ授業を実施したほか、学校職員を対象とする研修会を実施した。</p> <p>7 おかや絹結プログラムの推進</p> <p>入学時の環境変化に適応できない小1プロブレムの解消、改善を図るため、おかや絹結プログラム推進委員会を設け、各園校において、幼保小接続期におけるアプローチ&スタートカリキュラム「おかや絹結プログラム」を実践した。</p> <p>(56,691,551円)</p>
活力ある学校づくり 推進事業	<p>魅力と活力ある学校づくりの推進に向け、各種事業を実施した。</p> <p>1 岡谷市スタンダードカリキュラムの推進</p> <p>地域資源を活用した岡谷ならではの学習スタイル「岡谷スタンダードカリキュラム」の実践を通して、岡谷の「ひと・もの・こと・こころ」に</p>

主要な事務事業	内 容
活力ある学校づくり 推進事業	<p>学び郷土を愛する心を育み、ふるさと回帰の教育を推進した。 1,896,621 円</p> <p>2 小学生夏休みわくわくサマースクール 夏休み中の学習支援活動として、教員による補習の時間、市主催による「おかやキッズラボ」事業及び小学5年生対象の「岡谷子ども未来塾」の取り組みを一体化した「おかや 小学生夏休みわくわくサマースクール」を実施した。 91,584 円</p> <p>3 魅力ある学校づくり交付金 魅力と活力ある学校づくりを推進するため、小中学校がそれぞれの特色を活かして取り組む総合的な学習の時間の活動に対し、交付金を交付した。 2,814,900 円 (4,803,105 円)</p>
教員住宅管理事業	<p>間下教員住宅の維持管理、教職員等への貸付を行った。</p> <p>1 管理戸数 2棟38戸</p> <p>2 入居者数 17名 (単身用15名、世帯用2名) 入居率44.7%</p> <p>3 施設修繕等 17件</p> <p>4 教員住宅に係る財産処分 旧教員住宅敷地の売却処分を行った。 川岸能登舟南教員住宅敷地 357.06㎡ 売却額 8,594,400円 (2,952,962 円)</p>
学校管理運営事業	<p>小中学校の運営に必要な学校配当予算の令達、執行管理及び給食調理員等市費職員の配置、施設維持に必要な経費等を執行した。</p> <p>1 小学校の主な修繕工事(50万円以上)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湊小学校 網戸取替修繕工事 661,353円 ・上の原小学校 地中ガス管修繕工事 1,026,300円 <p>2 中学校の主な修繕工事(50万円以上)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡谷西部中学校プールサイド床修繕工事 599,500円 <p>3 小中学校感染症対策支援事業(学校配当予算の追加) コロナ禍における学習保障及び感染症対策のために必要な物品等の購入のため、国補助金を活用して学校配当予算を追加した。 15,679,038円</p> <p>4 原油価格の高騰や物価高騰等の影響を受けた暖房用燃料、ガス料、</p>

主要な事務事業	内 容
学校管理運営事業	<p>電気料を補正し、予算の不足に対応した。</p> <p>暖房用燃料：22,208,668円 ガス料：8,220,173円 電気料：49,979,022円 （小学校 140,780,208円） （中学校 83,467,710円）</p>
学校教育推進事業	<p>小中学校において学習指導要領に基づくカリキュラムを実践し、学校図書館の運営、英語教育や情報教育の充実等、学校教育を推進するため、各種事業を実施した。</p> <p>1 学校図書館活用推進事業</p> <p>児童生徒の読書活動の充実を図り、「豊かな心」と「自ら学ぶ力」の育成を図るため、読書・学習・情報センターとして機能する学校図書館づくりを市立岡谷図書館と連携して推進した。</p> <p>（1）学校図書館司書の配置</p> <p>小中学校全11校に学校図書館司書を配置し、司書教諭等をサポートするとともに、学校図書館の環境づくり及び蔵書の充実を行った。</p> <p>2 外国語授業支援事業</p> <p>小学校の外国語活動及び国際理解教育、中学校の英語教科指導の補助のため、ALT（外国語指導助手）を5名配置し、外国語授業への支援を図った。</p> <p>小学校 17,287,200円 中学校 9,878,400円</p> <p>3 保健体育科指導事業</p> <p>地域伝統のスポーツ文化であるスケートを小学校の授業に取り入れ、児童の健康増進、体力向上に努めた。</p> <p>【利用者】屋内リンク 560人 屋外リンク 2,322人 合计数 2,882人 3,892,930円</p> <p>4 情報教育推進事業</p> <p>国のGIGAスクール構想に基づき、小中学校に配備した1人1台端末を活用し、児童生徒の個別最適化された学びの提供に努めた。</p> <p>（1）GIGAスクールサポート業務</p> <p>児童生徒のGIGA端末の利活用が滞りなく行われるようにGIGAスクールサポーターを配置し支援体制を整えた。</p> <p>小学校 1,856,400円 中学校 1,060,800円</p>

主要な事務事業	内 容
学校教育推進事業	<p>(2) 情報教育の推進</p> <p>教職員等に対して、情報教育指導員による情報機器の操作支援、教職員向け研修、授業サポート等を行い、情報教育を推進した。</p> <p>(3) 情報教育委員会（年2回）</p> <p>各校の担当教員で構成する情報教育委員会を中心に、児童生徒及び教職員の情報活用能力を高めるための研修等を実施した。</p> <p>また、情報モラル教育について、実践発表やセキュリティ・モラル対策についての講習会等を実施した。</p> <p>5 学校・家庭双方向通信アプリ導入</p> <p>家庭との連絡手段のデジタル化を進め、迅速かつ的確に情報のやりとりができる通信アプリ「すぐる」を導入した。</p> <p style="text-align: right;">小学校 962,150円 中学校 549,800円 (小学校 143,606,896円) (中学校 81,299,207円)</p>
健康管理事業	<p>児童生徒および教職員の健康の保持増進を図るため、小中学校に学校医を配置し、健康管理に努めた。</p> <p style="text-align: right;">(小学校 15,697,150円) (中学校 9,475,805円)</p>
学校給食事業	<p>児童生徒が安全で安心な給食の提供を行うため、学校調理員の配置ほか、給食室の設備改修、備品購入等に必要な経費等を執行した。</p> <p>1 小学校の主な購入備品（10万円以上）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上の原小学校 食器洗浄機1台 2,288,000円 ・湊小学校 食器消毒保管庫1台 360,800円 <p>2 食材高騰に伴う学校給食費の支援</p> <p>物価高騰等の影響による学校給食の食材価格の高騰を受け、値上がり分の食材費の公費負担を2回実施し、支援を行った。</p> <p style="text-align: right;">小学校 5,114,020円 中学校 2,947,080円 (小学校 10,976,490円) (中学校 4,606,856円)</p>
小中学校整備事業	<p>児童生徒が安全で快適に学べる学校づくりに向け、小中学校の施設整備を推進した。</p> <p>1 小学校の主な施設整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長地小学校プールろ過機交換工事 6,380,000円 ・令和5年度に予定した事業に係る国補助金の前倒し採択に伴い、

主要な事務事業	内 容
小中学校整備事業	<p>岡谷田中小学校バリアフリー化事業の補正予算を行い、令和５年度に全額（５３，５００千円）を繰り越した。</p> <p>２ 中学校の主な施設整備</p> <p>岡谷南部中学校のトイレ洋式化改修工事（令和３年度繰越事業）及び南校舎トイレ配管修繕を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡谷南部中学校トイレ改修工事 10,813,000円 ・岡谷南部中学校南校舎トイレ配管修繕工事 1,705,000円 ・令和５年度に予定した事業に係る国補助金の前倒し採択に伴い、岡谷北部中学校トイレ洋式化改修工事の補正予算を行い、令和５年度に（２５，３００千円）を繰り越した。 <p>３ 「川岸学園構想」の策定</p> <p>川岸小学校の長寿命化大規模改修工事に合わせ、切れ目ない一貫した教育を提供する「施設一体型義務教育学校」の設立を目指すとともに、岡谷市保育園整備計画中期計画に基づく「公立の幼保連携型認定こども園の校地内併設」により、異年齢の子どもたちをつなぎ、新たな学び舎の創出を図るため、「川岸学園構想」を策定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・２月６日（月）岡谷市総合教育会議の協議調整 岡谷市議会全員協議会へ報告 ・２月９日（木）定例教育委員会の策定承認 <p style="text-align: right;">（小学校 ６,380,000円） （中学校 12,518,000円）</p>
就学援助費	<p>要保護及び準要保護児童生徒の保護者に対し必要な就学援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。</p> <p>また、特別支援学級に入級する児童生徒の保護者に対し、就学等に要する経費に対する奨励費を支給し経済的負担の軽減を図った。</p> <p>【就学援助費】</p> <p>小学校：18,497,257円 中学校：17,826,877円 計：36,324,134円</p> <p>【特別支援教育就学奨励費】</p> <p>小学校：3,041,364円 中学校：3,091,903円 計：6,133,267円</p> <p style="text-align: right;">（小学校 21,538,621円） （中学校 20,918,780円）</p>

主要な事務事業	内 容																																																
放課後子どもの居場所づくり事業	<p>市内全7小学校において、放課後時間に学校施設を活用して、子どもたちの安全・安心な居場所を提供した。運営に協力いただく地域住民の知識や教養を伝える交流活動等を通じて、子どもたちが心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進した。</p> <table><tr><th rowspan="2">名称</th><th rowspan="2">実施回数</th><th colspan="3">延べ参加児童数</th></tr><tr><th>令和4年度</th><th>令和3年度</th><th>増減</th></tr><tr><td>とちっ子ひろば（川岸小）</td><td>11</td><td>702</td><td>547</td><td>155</td></tr><tr><td>神明っ子はばたきラボ（神明小）</td><td>16</td><td>1,125</td><td>532</td><td>593</td></tr><tr><td>おいかわっこ（小井川小）</td><td>7</td><td>444</td><td>317</td><td>127</td></tr><tr><td>あやめ基地（岡谷田中小）</td><td>5</td><td>748</td><td>1,092</td><td>△344</td></tr><tr><td>あそぼう日（湊小）</td><td>4</td><td>76</td><td>269</td><td>△193</td></tr><tr><td>おさっちあ（長地小）</td><td>7</td><td>1,201</td><td>1,357</td><td>△156</td></tr><tr><td>うえのはらっぱ（上の原小）</td><td>10</td><td>551</td><td>542</td><td>9</td></tr><tr><td>合計</td><td>60</td><td>4,847</td><td>4,656</td><td>191</td></tr></table> <p>(3,722,457円)</p>	名称	実施回数	延べ参加児童数			令和4年度	令和3年度	増減	とちっ子ひろば（川岸小）	11	702	547	155	神明っ子はばたきラボ（神明小）	16	1,125	532	593	おいかわっこ（小井川小）	7	444	317	127	あやめ基地（岡谷田中小）	5	748	1,092	△344	あそぼう日（湊小）	4	76	269	△193	おさっちあ（長地小）	7	1,201	1,357	△156	うえのはらっぱ（上の原小）	10	551	542	9	合計	60	4,847	4,656	191
名称	実施回数			延べ参加児童数																																													
		令和4年度	令和3年度	増減																																													
とちっ子ひろば（川岸小）	11	702	547	155																																													
神明っ子はばたきラボ（神明小）	16	1,125	532	593																																													
おいかわっこ（小井川小）	7	444	317	127																																													
あやめ基地（岡谷田中小）	5	748	1,092	△344																																													
あそぼう日（湊小）	4	76	269	△193																																													
おさっちあ（長地小）	7	1,201	1,357	△156																																													
うえのはらっぱ（上の原小）	10	551	542	9																																													
合計	60	4,847	4,656	191																																													
学童クラブ管理運営事業	<p>保護者の就労等により昼間家庭にいない小学生を対象に、放課後時間等の適切な遊びと生活の場として、学童クラブを開設した。</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策として、クラブ室の消毒や換気等の基本的な感染症対策を徹底しながら安全な運営に努めた。</p> <p>1 開設校 小学校7校13クラブ</p> <p>(岡谷田中小学校の障がい児学童ひかりクラブを含む)</p> <p>2 開設日：学校登校日、学校休業日、土曜日は岡谷田中小学校に集約して開設</p> <p>3 ボランティア参画</p> <p>・春休み読み聞かせボランティア</p> <p>期間 3月16日（木）～31日（金）</p> <p>受入 13学童クラブ 延べ688人、81回</p> <p>4 中学生による職場体験「学童WORK^わWORK^く体験事業」</p> <p>・期間 7月28日（木）～8月5日（金）</p> <p>・受入 19人（延べ時間87時間）</p> <p>(62,900,507円)</p>																																																

主要な事務事業	内 容																																																				
岡谷子ども未来塾事業	<p>市内中学校において、苦手科目の解消や学習の習慣付けができるよう、教員ＯＢ等が講師となり、中学２年生を対象に英語・数学の学習支援ソフトによる学習や自主学習への学習支援を行った。</p> <table><tr><th rowspan="3">学校名</th><th colspan="2">実施回数</th><th colspan="4">延べ参加生徒数</th></tr><tr><th rowspan="2">英語</th><th rowspan="2">数学</th><th colspan="2">英語</th><th colspan="2">数学</th></tr><tr><th>４年度</th><th>３年度</th><th>４年度</th><th>３年度</th></tr><tr><td>岡谷西部中</td><td>7</td><td>7</td><td>10</td><td>37</td><td>5</td><td>32</td></tr><tr><td>岡谷北部中</td><td>7</td><td>7</td><td>28</td><td>28</td><td>29</td><td>35</td></tr><tr><td>岡谷南部中</td><td>7</td><td>7</td><td>49</td><td>53</td><td>54</td><td>49</td></tr><tr><td>岡谷東部中</td><td>7</td><td>7</td><td>89</td><td>69</td><td>97</td><td>63</td></tr><tr><td>合計</td><td>28</td><td>28</td><td>176</td><td>187</td><td>185</td><td>179</td></tr></table> <p>(内、英数合同：12回)</p> <p>小学生夏休みわくわくサマースクールの中で、小学５年生を対象に「岡谷子ども未来塾５年版」を実施し、延べ６０名に対し、算数に関わる学習支援を行った。</p> <p>(各校２回実施、川岸小のみ感染症対策により実施は見送り)</p> <p>(462,992円)</p>	学校名	実施回数		延べ参加生徒数				英語	数学	英語		数学		４年度	３年度	４年度	３年度	岡谷西部中	7	7	10	37	5	32	岡谷北部中	7	7	28	28	29	35	岡谷南部中	7	7	49	53	54	49	岡谷東部中	7	7	89	69	97	63	合計	28	28	176	187	185	179
学校名	実施回数		延べ参加生徒数																																																		
	英語		数学	英語		数学																																															
		４年度		３年度	４年度	３年度																																															
岡谷西部中	7	7	10	37	5	32																																															
岡谷北部中	7	7	28	28	29	35																																															
岡谷南部中	7	7	49	53	54	49																																															
岡谷東部中	7	7	89	69	97	63																																															
合計	28	28	176	187	185	179																																															
岡谷市育英基金奨学金事業	<p>高校、大学等への進学者に対し、選考委員会による選考の上、岡谷市育英基金による奨学金貸付者を決定し、対象者への貸付及び償還事務等を行った。</p> <p>・本年度貸付者 ３６人（うち新規貸付者１４人） (新規貸付者内訳 大学 ８人、大学（医師養成課程）２人、専門学校 ３人、高校 １人)</p> <p>・当年度貸付額 30,128,000円 ・償還免除額 1,956,500円</p>																																																				
新型コロナウイルス感染症対策	<p>1 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のほか、学校における授業以外の業務を補助的に行うスクール・サポート・スタッフについて、県による配置のない学校に対し、市独自に配置し、教員が児童生徒への指導や教材研究等に注力できる環境を整えた。</p> <p>市費配置校 湊小、岡谷西部中、岡谷南部中 各１名</p> <p>1,990,367円</p>																																																				

主要な事務事業	内 容
新型コロナウイルス感染症対策	<p>2 感染症対策・子どもたちの学習保障に対する取組について、国の補助金を活用して学校配当予算を追加した。</p> <p>〔国基準配当額〕</p> <p>9 0 0 千円：湊小・上の原小・岡谷西部中・岡谷南部中</p> <p>1, 3 5 0 千円：川岸小・神明小・小井川小・岡谷田中小・岡谷北部中</p> <p>1, 8 0 0 千円：長地小・岡谷東部中</p> <p style="text-align: right;">15, 679, 038円</p> <p>3 コロナ禍において学童クラブを安全に運営するため、感染症対策に必要な消毒液等の衛生用品及び管理用備品を購入した。</p> <p style="text-align: right;">1, 496, 121円</p> <p>4 新型コロナウイルス感染症の影響による児童生徒の自宅待機や学級閉鎖等の緊急時に、学習者用タブレットを安全に持ち帰ることのできる環境を整えるため、1人1台端末用の保護ケースを購入した。</p> <p style="text-align: right;">11, 069, 828円</p> <p>5 修学旅行の日程順延や行き先変更に伴うキャンセル料について、保護者負担を軽減するため、公費負担を行った。</p> <p style="text-align: right;">686, 070円</p>

第2【生涯学習課】

1 概説

生涯学習課では、岡谷市学びの紡ぎ応援プラン（第6次岡谷市生涯学習推進計画）に基づき、生涯にわたり学び続け、地域に根ざす『ひと、もの、こと、こころ』の資源を活用しながら、生涯学習活動センター、公民館（湊、川岸、長地）、美術考古館、図書館において生涯学習の推進を図るとともに、青少年健全育成及び文化財保護に関する諸事業を実施した。

二十歳の祝賀式開催事業では、民法改正による成年年齢引き下げ後の成人式について、新名称を「二十歳を祝う会」とし、当該年度に20歳を迎える若者を対象に式典を開催した。

生涯学習活動センター及び3公民館では、これからの「人生100年時代」に向け「じっくり学習 岡谷学」をはじめとする各種講座を実施した。また、3公民館では公民館施設避難所環境改善事業として、各部屋へのエアコン設置、調理台の給湯器設置、トイレの自動水栓化の工事を実施した。

美術考古館では、宮坂巴堂展や辰野清写真展など多くの企画やイベントを開催したほか、図書館では、第3次子ども読書活動推進計画に基づき各種イベントや事業等を開催するとともに、利用者の求める図書資料、視聴覚資料を整え、その貸出及び資料提供を行った。また、長野県及び全市町村による協働電子図書館を構築し、8月から運用を開始した。

文化財保護事業では、旧林家住宅応急修繕工事にあたり、公益財団法人東日本鉄道文化財団の「地方文化事業支援」の採択を受け、事業を実施する旧林家住宅応急修繕事業実行委員会に対し、負担金を交付したほか、文化庁の「令和3年度文化芸術振興費補助金」を活用し旧林家住宅外トイレの改修工事を実施した。遺跡緊急発掘事業では、遺跡内での個人住宅建設等小規模開発事業に伴う試掘及び発掘調査を行い、埋蔵文化財の記録保存を実施した。

新型コロナウイルス感染症への対応としては、県内・諏訪地域の感染状況により施設の利用を縮小するなど、各種感染拡大防止対策を行ったうえで各施設の適正な運営に努めた。また、生涯学習活動センター及び3公民館では、アクリルパーテーションやWeb会議用のパソコン等の備品を購入し、新型コロナウイルス感染症と共生する生涯学習を目指すための基盤を整備した。

2 実績総括

主要な事務事業	内 容
社会教育振興事業	<p>1 社会教育委員の会議</p> <p>社会教育関連事業について、視察や研修などの研究活動をするなかで協議、検討また意見集約を行い、教育委員会へ提言を行った。</p> <p>(1) 教育委員会からの諮問 無</p> <p>(2) 教育委員会へ要望書の提出</p> <p>「成長樹（期）子育て実践ポイントの活用について」</p> <p>(3) 会議等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体会議 7回 <p>(4) 研究活動</p> <p>長野県社会教育研究大会、諏訪・上伊那地区社会教育委員連絡協議会合同研修会等への参加</p> <p>2 おかや子育て憲章制定20周年記念事業</p> <p>地域発元気づくり支援金を活用し、事業を実施した。</p> <p>(1) おかや子育て憲章制定20周年記念講演会</p> <p>「子育てハッピーアドバイス～子育てがラクになるコツ教えます～」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日 時 8月20日（土）午後1時30分 ・会 場 岡谷市文化会館（カノラホール） ・講 師 真生会富山病院 心療内科部長 明橋 大二 氏 ・参加者 101人 <p>(2) 成長樹（期）子育て実践ポイントの改定</p> <p>社会教育委員の会議にて既存の実践ポイントの見直しを行い、新たに冊子を5,000部作製した。</p> <p>3 郷土学習館活動支援</p> <p>郷土の先人に学び、地域から生涯学習活動を発信している特定非営利活動法人郷土学習館運営委員会の活動について助成・支援を行った。</p> <p>郷土学習館活動支援事業補助金 1,800,000円 (2,611,554円)</p>
二十歳の祝賀式 開催事業	<p>令和5年二十歳を祝う会</p> <p>新型コロナウイルス感染症への感染防止対策を講じた上で開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日 時 1月8日（日） 午後2時 ・会 場 岡谷市文化会館（カノラホール） ・対象者 平成14年4月2日から平成15年4月1日までの出生者で市内に在住する者及び市内に親等が在住する者

主要な事務事業	内 容																
二十歳の祝賀式 開催事業	<table><tr><th>区 分</th><th>令和４年度</th><th>令和３年度</th><th>増 減</th></tr><tr><td>対象人数</td><td>570人</td><td>541人</td><td>29人</td></tr><tr><td>参加人数</td><td>376人</td><td>354人</td><td>22人</td></tr><tr><td>参 加 率</td><td>66. 0%</td><td>65. 4%</td><td>0. 6%</td></tr></table> <p>(1, 110, 533円)</p>	区 分	令和４年度	令和３年度	増 減	対象人数	570人	541人	29人	参加人数	376人	354人	22人	参 加 率	66. 0%	65. 4%	0. 6%
区 分	令和４年度	令和３年度	増 減														
対象人数	570人	541人	29人														
参加人数	376人	354人	22人														
参 加 率	66. 0%	65. 4%	0. 6%														
生涯学習推進事業	<p>1 「成長樹（期）子育て実践ポイント」活用事業</p> <p>おかや子育て憲章具現化の取り組みとして、子育てのポイントを年齢期毎にまとめたパンフレット「成長樹（期）子育て実践ポイント」を、母子手帳交付時や子ども課「こんにちは赤ちゃん事業」の訪問時等に配布した。</p> <p>2 岡谷市職員出前講座（市民と歩むまちづくり講座）開催事業</p> <p>市民の生涯学習活動を推進するため、職員が地域へ講師として出向き、行政の仕組みや各課の業務内容等について説明した。</p> <p>・メニュー ８部門、９３講座 ・派遣件数 ４２件</p> <p>・参加延人数 １，３１２人</p> <p>3 学びのおかやサポート事業</p> <p>地域の教育力を学校教育、社会教育、社会体育の場で活用するため、ボランティア保険への加入費用を公費負担し、広くボランティア活動への参画を進めた。</p> <p>・加入者数 ２３４人</p> <p>4 国民のデジタルリテラシー向上事業</p> <p>文部科学省の情報技術講習事業費補助金を利用して、ＩＴ基礎講座を実施した。</p> <p>・「スマホでＬＩＮＥはじめませんか？」</p> <p>３月１６日（木）・２３日（木） 参加延人数 １９人</p> <p>(174, 664円)</p>																
人権教育推進事業	<p>「岡谷市人権に関する基本方針」に基づき、市民一人ひとりがかけがえのない存在として尊重される社会の実現に向けて、各種人権教育講座を実施した。</p> <p>1 輝く子育て支援学級</p> <p>２回（カルチャーセンター、川岸公民館）</p> <p>2 いちい学級</p> <p>４回（カルチャーセンター、湊公民館、川岸公民館、長地公民館）</p> <p>3 家庭教育学級における人権講座</p> <p>２回（長地小学校、上の原小学校）</p>																

主要な事務事業	内 容
人権教育推進事業	<p>4 子育て関連団体 放課後子どもの居場所づくりスタッフ研修会 1回</p> <p>5 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 家庭教育学級 3回 (長地保育園、つるみね保育園、夏明保育園) (70,842円)</p>
公民館総務事務	<p>公民館の総務的経費である運営協議会負担金</p> <p>1 長野県公民館運営協議会負担金 70,500円 人口 47,036人(令和3年10月1日) 人口約47,000人×1.5円</p> <p>2 諏訪地方公民館連絡協議会負担金 28,500円 人口 47,036人(令和3年10月1日) 人口約47,000人×0.5+均等割5,000円 (99,000円)</p>
湊公民館管理事業	<p>乳幼児から高齢者までの多くの人が集う、地域の学びの拠点である湊公民館の適正な維持、管理を行った。</p> <p>1 湊公民館宿日直委託業務 332,591円</p> <p>2 新型コロナウイルス感染症対応 ・感染拡大防止のため各室備品等の消毒を実施 ・感染対策用消耗品購入 40,422円</p> <p>3 エアコン等設置工事 13,508,000円 ・エアコン設置 講堂2台、学習室、和室、会議室、 実習室、図書室、事務室各1台 ・調理台給湯器設置 給湯器1台(調理台4台に給湯) ・トイレ自動水栓 トイレ4箇所</p> <p>4 避難誘導灯LED化工事 館内7箇所 483,120円</p> <p>5 感染対策用品・情報機器購入 410,398円 ・アクリルパーテーション 31枚 ・パソコン、プロジェクター等 各1台 (16,073,241円)</p>
湊公民館運営事業	<p>生涯学習を通じて幅広い知識を得られるよう、市民のニーズに即した学習機会を提供し、生涯学習の充実と利用促進を図った。</p> <p>1 輝く子育て支援学級 5月25日(水)～11月16日(水) 16回 参加延人数 84人</p> <p>2 小学校家庭教育学級 小学校に学級を設け、保護者を対象に開設 ・湊小学校 1回 参加人数 121人</p>

主要な事務事業	内 容
湊公民館運営事業	<p>3 いちい学級 5月27日（金）～11月25日（金） 16回 参加延人数 197人</p> <p>4 生活講座 ・「ゆったりほぐすYOGA～日頃の運動不足を解消～」 8月25日（木）～ 9月22日（木）4回 参加延人数 25人 ・「背骨コンディショニング講座～背骨のゆがみを整えて不調を改善～」 2月14日（火）～ 3月 7日（火）4回 参加延人数 55人 ・「きのこ（シイタケ）の菌打ち体験講座」 3月19日（日） 1回 参加人数 10組 14人</p> <p>5 花岡・小坂公民館共催講座 ・「みなと史跡巡り小坂編」7月16日（土） 参加人数 14名 両区公民館・保健委員会役員 12人 ・「ミニ門松づくり講座」12月 4日（日） 参加人数 9組 16人</p> <p>6 読書活動推進事業 登録者数 533人 貸出数 1,386冊</p> <p>7 学習団体育成支援 ・湊公民館学習グループ 12グループ ・岡谷市3公民館（湊・川岸・長地）交流文化祭 作品展 11月4日（金）、5日（土） 参加6団体 2個人 芸能発表 11月5日（土） 参加7団体（58人） ※会場はカルチャーセンター催事場 来場者 327人 ・湊公民館ロビー作品展 11月14日（月）～12月23日（金） 参加 2団体</p> <p>8 湊コミュニティスクール連携事業 ・公民館講座体験授業 「陶芸やきもの講座～ハロウィンランタン作り～」 10月 4日（火） 湊小学校4学年 6人 引率教諭 1人 作品展示（交流文化祭作品展で展示）</p> <p>9 新型コロナウイルス感染症対応 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した事業 子ども学級（山っ湖学級） 7月28日（木） (6,261,693円)</p>
川岸公民館管理事業	<p>乳幼児から高齢者までの多くの人が集う、地域の学びの拠点である川岸公民館の適正な維持、管理を行った。</p> <p>1 川岸公民館宿日直委託業務 605,336円</p>

主要な事務事業	内 容
川岸公民館管理事業	<p>2 新型コロナウイルス感染症対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染拡大防止のため各室備品等の消毒を実施 ・感染対策用消耗品購入 29,947円 <p>3 エアコン等設置工事 14,080,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エアコン設置 講堂2台、学習室、和室、講義室、実習室、第1会議室、第2会議室、図書室、事務室各1台 ・調理台給湯器設置 給湯器1台（調理台4台に給湯） ・トイレ自動水栓 トイレ4箇所 <p>4 感染対策用品・情報機器購入 417,843円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アクリルパーテーション 37枚 ・パソコン、プロジェクター等 各1台 (16,513,286円)
川岸公民館運営事業	<p>生涯学習を通じて幅広い知識を得られるよう、市民のニーズに即した学習機会を提供し、生涯学習の充実と利用促進を図った。</p> <p>1 輝く子育て支援学級</p> <p>5月26日（木）～11月17日（木）</p> <p>16回 参加延人数 112人</p> <p>2 小学校家庭教育学級</p> <p>小学校に学級を設け保護者を対象に開設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川岸小学校 6回 参加延人数 316人 <p>3 子ども学級</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「夏休み子どもチャレンジ教室」 <p>7月31日（日） 1回 参加人数 16人</p> <p>4 いちい学級</p> <p>5月25日（水）～12月 7日（水）</p> <p>16回 参加延人数 341人</p> <p>5 生活講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「りらっくすヨガ」 <p>3月 1日（水）～ 3月15日（水） 3回 参加延人数 46人</p> <p>6 読書活動推進事業</p> <p>登録者数 757人 貸出冊数 3,116冊</p>

主要な事務事業	内 容
川岸公民館運営事業	<p>7 学習団体育成支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川岸公民館学習グループ 16グループ ・岡谷市3公民館（湊・川岸・長地）交流文化祭 作品展 11月4日（金）、5日（土） 参加6団体 2個人 芸能発表 11月5日（土） 参加7団体（58人） ※会場はカルチャーセンター催事場 来場者 327人 ・川岸公民館ロビー作品展 1月23日（月）～ 3月10日（金） 参加 2団体 2個人 (3,395,807円)
長地公民館管理事業	<p>乳幼児から高齢者までの多くの人が集う、地域の学びの拠点である長地公民館の適正な維持、管理を行った。</p> <p>1 長地公民館宿日直委託業務 1,052,165円</p> <p>2 新型コロナウイルス感染症対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染拡大防止のため各室備品等の消毒を実施 ・感染対策用消耗品購入 40,023円 <p>3 エアコン等設置工事 16,654,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エアコン設置 講堂2台、学習室、和室、講義室、実習室、第1会議室、第2会議室、図書室、事務室各1台 ・調理台給湯器設置 給湯器2台（調理台6台に給湯） ・トイレ自動水栓 トイレ7箇所 <p>4 感染対策用品・情報機器購入 469,661円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アクリルパーテーション 43枚 ・パソコン、プロジェクター等 各1台 (19,758,533円)
長地公民館運営事業	<p>生涯学習を通じて幅広い知識を得られるよう、市民のニーズに即した学習機会を提供し、生涯学習の充実と利用促進を図った。</p> <p>1 輝く子育て支援学級 5月24日（火）～11月29日（火） 16回 参加延人数 162人</p> <p>2 保育園・認定こども園家庭教育学級 保育園、認定こども園毎に学級を設け、保護者を対象に実施 ・東堀保育園ほか1園 4回 参加延人数 128人</p> <p>3 小学校家庭教育学級 小学校に学級を設け、保護者を対象に開設 ・長地小学校ほか1校 2回 参加延人数 122人</p>

主要な事務事業	内 容
長地公民館運営事業	<p>4 子ども学級</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「親子で体験！びっくり科学実験」 11月27日（日） 1回 参加人数 42人 <p>5 いちい学級</p> <ul style="list-style-type: none"> 5月27日（金）～12月 9日（金） 16回 参加延人数 542人 <p>6 生活講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「エンジェルガールズ無料体験会」 6月17日（金）～ 7月 1日（金）3回 参加延人数 36人 ・「ゼロから始める家でも簡単健康運動」 9月 8日（木）～ 9月29日（木）4回 参加延人数 24人 ・「はじめてのピラティス講座」 10月 4日（火）～10月25日（火）4回 参加延人数 49人 ・「はじめてみよう！ロコモ体操&シナプソロジー」 3月 3日（金）～ 3月24日（金）4回 参加延人数 27人 <p>7 読書活動推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 登録者数 788人 貸出数 4,372冊 <p>8 学習団体育成支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長地公民館学習グループ 31グループ ・岡谷市3公民館（湊・川岸・長地）交流文化祭 作品展 11月4日（金）、5日（土） 参加6団体 2個人 芸能発表 11月5日（土） 参加7団体（58人） ※会場はカルチャーセンター催事場 来場者 327人 ・長地公民館ロビー作品展 12月 5日（月）～ 3月 8日（水） 参加11団体 <p>(3,283,843円)</p>
美術考古館管理事業	<p>1 美術考古館の管理・運営及び収蔵作品等の適切な管理を行った。</p> <p>2 美術考古館の「絵はがき」、「一筆箋」、「クリアファイル」などの資料販売を行い、「土偶バッチ」、「ストラップ」などの委託販売も行った。</p> <p>3 美術考古館の市民ギャラリーや交流ひろば等の貸出を行った。</p> <p>4 高橋貞一郎の作品他、美術作品の寄贈を計18点受けた。</p> <p>5 11月3日（木・祝）文化の日に無料公開し90人の入館者があった。</p> <p>(9,365,926円)</p>

主要な事務事業	内 容		
美術考古館学習事業	ワークショップなどを開催し、ものづくりの体験や芸術・文化等に触れる学習活動を推進した。		
	イベント名	開催日	参加人数
	館長のワークショップ 「土と炭で『縄文』を描く」	5月28日(土)	10人
		6月4日(土)	6人
		11日(土)	10人
	「ガラス絵を描いてみよう」	6月12日(日)	8人
		19日(日)	10人
		26日(日)	10人
	輝く子育て支援学級 「手形プレート」	6月17日(金)	12人
	「窓辺のポップアップカード」	7月16日(土)	8人
	自然の素材で 「ネームプレートをつくろう」	7月30日(土)	10人
	「和風柄のうちわをつくろう」	8月20日(土)	4人
	「テンペラ画を描いてみよう」	9月17日(土)	9人
	「ミニ掛け軸を作ろう」	9月18日(日)	9人
	湊公民館 「ペーパークイリング」	10月5日(水)	8人
	館長のワークショップ 「鉛筆デッサン」石膏胸像を描く	10月22日(土)	6人
		29日(土)	6人
		11月5日(土)	9人
		12日(土)	9人
		19日(土)	10人
		26日(土)	10人
	「勾玉を作ろう」	11月27日(日)	12人
	こどものくに 「ネーベルスロイドを作ろう」	12月1日(木)	11人
	身近な材料でつくる 「クリスマスツリー」	12月10日(土)	10人
	「押絵びなを作ろう」	2月25日(土)	3人
	「消しゴムはんこを作ろう」	3月18日(土)	11人
			(86,597円)

主要な事務事業	内 容
美術考古館展示事業	<p>1 収蔵作品展の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「堀内唯生新収蔵作品展」 令和4年3月17日（木）～ 5月22日（日） ・「宮原麗子回顧展」 5月26日（木）～ 8月 7日（日） ・「田中隆夫展」 令和5年3月 9日（木）～ 6月 4日（日） <p>2 交流ひろば・企画展示室展示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「アートになった動物たち展」 4月 9日（土）～ 4月19日（火） ・「岡谷アートフェスティバル2022」 8月 4日（木）～ 8月 7日（日） ・「花岡克行作品展」 8月16日（火）～ 8月21日（日） ・「諏訪美術会小作品展」 9月 8日（木）～ 9月11日（日） ・「冬麗社絹絵展」 10月13日（木）～10月20日（木） ・「艸展」 1月10日（火）～ 1月16日（月） ・「放課後居場所づくり事業展示」 1月30日（月）～ 2月13日（月） ・「和田潤展」 2月18日（土）～2月23日（木・祝） ・「東高展」 2月25日（土）～ 3月17日（金） ・「岡谷シルク アート・イン・レジデンス」 令和5年3月19日（日）～ 5月14日（日） <p>3 考古常設展示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内遺跡から出土の縄文～平安時代までの土器石器類の展示 <p>4 アーティスト育成展</p> <ul style="list-style-type: none"> ・那須ゆいか展「表現と今」 2月25日（土）～ 3月26日（日） (252,771円)
美術考古館企画展 等開催事業	<p>1 美術特別企画展</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「生誕140年 宮坂巴堂展」 8月11日（木・祝）～10月23日（日） ・「暮らしを彩る小さな作品展」 10月27日（木）～12月25日（日） ・「辰野清写真展」 1月 7日（土）～ 3月 5日（日） <p>2 考古特別企画展等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「上向B遺跡速報展」 令和3年11月11日（木）～ 9月30日（金） ・「岡屋考古館開館60周年記念展」 10月 3日（月）～12月27日（火）

主要な事務事業	内 容
美術考古館企画展 等開催事業	<p>・「岡谷の大地を知り諏訪盆地の成り立ちを考えよう」 1月24日（火）～ 展示中</p> <p>3 岡谷市内小学校児童版画展</p> <p>・第29回岡谷市内小学校児童版画展 小学校巡回展 11月～1月</p> <p>・第30回岡谷市内小学校児童版画展 1月22日（日）～ 2月19日（日） (1,186,364円)</p>
生涯学習館車両 管理事務	<p>共用車両の管理費の節減に取り組むとともに、各種法定点検、職員による 日常点検を実施し、適正な車両管理と運行に努めた。 (417,161円)</p>
生涯学習館管理事業	<p>乳幼児から高齢者までが集い、学ぶための施設である生涯学習館の維持、管 理を行った。</p> <p>1 生涯学習館施設運營業務委託 11,939,400円</p> <p>2 新型コロナウイルス感染症対応</p> <p>・施設一部使用休止 令和4年3月7日（月）～5月29日（日） 7月25日（月）～10月10日（月・祝）</p> <p>・感染拡大防止のため各室備品等の消毒を実施</p> <p>・感染対策用消耗品購入 51,370円</p> <p>3 感染対策用品・情報機器購入 718,860円</p> <p>・CO₂センサー 15台</p> <p>・アクリルパーテーション 125枚</p> <p>・非接触式自動検温消毒機 3台</p> <p>・パソコン、プロジェクター等 各1台 (19,999,343円)</p>
生涯学習館運営事業	<p>生涯学習を通じて幅広い知識を得られるよう、市民のニーズに即した学習 機会を提供し、生涯学習の充実と利用促進を図った。</p> <p>1 輝く子育て支援学級 5月27日（金）～12月9日（金） 16回 参加延人数 148人</p> <p>2 保育園・幼稚園家庭教育学級</p> <p>・保育園、幼稚園毎に学級を設け、保護者を対象に実施 聖母幼稚園ほか2園 4回 参加延人数 84人</p> <p>3 小学校家庭教育学級</p> <p>・小学校毎に学級を設け、保護者を対象に実施 小井川小学校ほか1校 3回 参加延人数 322人</p> <p>4 キッズクラブ（子ども学級） 6月25日（土）～12月24日（土）8回 参加延人数 58人</p>

主要な事務事業	内 容
生涯学習館運営事業	5 世代間交流講座 ・『おかや子ども憲章』制定20周年記念「成長樹」を形にしよう 8月 6日(土) 参加人数 16人
	6 季節の教養講座 ・「はじめてのシャドーボックス講座」 6月30日(木)～ 7月14日(木) 3回 参加延人数 19人 ・「笑顔の花咲くフラワーアレンジメント講座」 7月 1日(金)～ 7月15日(金) 2回 参加延人数 8人 ・「心を込めて結ぶはじめての水引講座」 9月27日(火)～10月18日(火) 3回 参加延人数 28人 ・「つまみ細工講座」 11月22日(火)～12月 6日(火) 3回 参加延人数 41人 ・「最新お片付けトレーニング講座」 11月27日(日)～12月18日(日) 3回 参加延人数 24人 ・「藍染体験講座」 1月28日(土) 1回 参加人数 9人 ・「切り絵講座」 2月27日(月)～ 3月20日(月) 3回 参加延人数 31人 ・「ロープで作る！はじめての布ぞうり講座」 3月 1日(水)～ 3月15日(水) 3回 参加延人数 30人 ・「多文化を学ぼう！カホン講座」 3月 4日(土) 1回 参加人数 8人
	7 若者向け講座 ・「災害時にも役立てよう！キャンプ入門講座」 7月31日(日) 1回 参加人数 6人
	8 生涯学習大学 ・「感染症から身を守る」 信州大学医学部附属病院 感染制御室 副室長 金井 信一郎 氏 12月11日(日) 参加人数 23人 ・「金融犯罪の手口と対策」 一般社団法人 長野県銀行協会 常務理事 五明 勲 氏 2月11日(土・祝) 参加人数 28人
	9 IT講座 ・「はじめての写真・動画編集講座」 11月15日(火)～11月29日(火) 3回 参加延人数 25人 ・「スマホでLINE始めませんか？」 3月16日(木)～ 3月23日(木) 2回 参加延人数 19人

主要な事務事業	内 容
生涯学習館運営事業	<p>10 いちい学級 5月26日（木）～11月17日（木） 16回 参加延人数 345人</p> <p>11 じっくり学習！岡谷学 8月23日（火）～11月 1日（火）9回 参加延人数 164人</p> <p>12 岡谷の今を学び、明日を創造する講座『コレカラ岡谷』 ・第1回「岡谷シルク」“オール岡谷産シルク”に向けた熱い思い 6月21日（火）～ 7月 5日（火）3回 参加延人数 15人 ・第2回～国指定重要文化財「旧林家」～旧林家住宅の魅力と価値を探る 11月 3日（木・祝）～11月22日（火） 3回 参加延人数 36人</p> <p>13 共催講座（生涯学習館で活動中のグループ等との共催） ・「ソーパークーピング講座」（くまさんクーピング） 9月14日（水）～10月12日（水）3回 参加延人数 18人 ・「楽しい俳句講座」（あづさ俳句会） 11月10日（木）～12月 8日（木）3回 参加延人数 22人 ・「ニーハオ！太極拳講座」（太極拳火曜会） 2月21日（火）～ 3月 7日（火）3回 参加延人数 32人</p> <p>14 ロビー展事業 10団体参加 各9～21日間展示</p> <p>15 文化祭 ・作品展 10月28日（金）～30日（日） 来館者延人数 1,188人 ・市民音楽祭 11月 3日（木・祝） 来館者延人数 202人 ・岡谷展 11月10日（木）～13日（日） 来館者延人数 580人 ・岡谷演劇祭 12月 2日（金）～4日（日） 来館者延人数 188人 ・朗吟祭 12月10日（土） 来館者延人数 14人 ・舞踊祭 12月10日（土） 来館者延人数 105人 ・伝統音楽芸能祭 12月17日（土） 来館者延人数 102人</p> <p>16 学習グループの育成および活性化 95グループ 1,095人</p> <p>17 新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う代替事業 ・ホリデイスクエア事業を動画配信へ変更し実施 岡谷市消防音楽隊 放送期間3月1日（水）～15日（水） (1,789,280円)</p>

主要な事務事業	内 容
青少年活動育成 支援事業	<p>1 青少年問題協議会 青少年の指導、育成、保護等に関する総合的施策の検討及び実施のため会議を開催した。</p> <p>・協議会 2月13日（月） 参加人数 20人</p> <p>2 岡谷市子ども会育成連絡協議会 ・市内20地区子ども会育成会組織への支援 ・「子どもの手による子ども会」をめざした活動の実施 ・令和5年3月「子ども会だより」発行（全戸配布）</p> <p>◎岡谷市リーダーズ倶楽部事業 中学3年生から高校3年生の有志で組織するボランティアグループ（登録人数21人）。</p> <p>3 全国子ども会安全共済会負担金 「地区子ども会育成会活動」及び「放課後子どもの居場所づくり事業」に参加する市内小中学校に通う児童生徒と子ども会育成会役員等の安全を担保するため、全国子ども会安全共済会への加入費用を公費負担した。 加入者数4,116人</p> <p>4 新型コロナウイルス感染症対応として中止した事業等 ・岡谷市子ども会育成連絡協議会の事業のうち主なもの 夏休み夜間パトロール 応急手当講習会 県外研修（静岡県焼津市でのリーダーズ倶楽部研修） ・輝けおかやっ子GOGOチャレンジ事業 わんぱくアドベンチャー 第58回岡谷市少年スポーツ大会 通学合宿（エンジョイ＆GOスクール） (867,365円)</p>
環境浄化・青少年 非行防止活動事業	<p>1 愛護パトロール 少年愛護センターでは、青少年の非行防止を図り、心身ともにたくましく健やかな青少年の育成を目標に、愛護パトロールにより愛護指導を計画的に実施した。</p> <p>〔活動状況〕</p> <p>・実施日数 79日</p> <p>・従事委員数 延べ 220人</p> <p>・声かけした子どもの数 延べ 21人</p>

主要な事務事業	内 容
環境浄化・青少年 非行防止活動事業	<p>2 環境浄化活動</p> <p>コンビニエンスストアや、ビデオレンタル店、カラオケボックス、酒の自動販売機等について、全市的に調査を行い、その結果をもとに関係業者へ自主規制等の協力依頼を行うとともに、青少年健全育成協力店のステッカー貼付を行い、青少年に有害な社会環境を排除する環境浄化活動を行った。</p> <p>3 街頭啓発活動</p> <p>「子ども・若者育成支援強調月間」における街頭啓発活動</p> <p>内閣府の実施する活動の一環で、子ども・若者の育成支援に対する理解を深めるため、啓発番組の制作や放送、啓発物品の配付等を行った。</p> <p>〔活動内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シルキーチャンネルにて啓発番組放送 <p>放送内容 市長あいさつ、強調月間に関する市内中学、高校生による意見発表等</p> <p>放送期間 11月1日（火）～11月15日（火）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡谷東高等学校と岡谷南部中学校の全生徒に啓発物品配付 <p>配布日 11月1日（火）</p> <p>配付数 岡谷東高等学校 355個</p> <p>岡谷南部中学校 253個</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JR岡谷駅前に桃太郎旗設置 <p>設置期間 11月1日（火）～11月30日（水）</p> <p style="text-align: right;">(785,644円)</p>
図書館管理事業	<p>人件費等の運営管理及び図書館の施設、設備等の維持管理を行った。</p> <p>1 主な修繕等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誘導灯停電時点灯用蓄電池取替 ・地下オイルポンプ取替工事 ・温水循環ポンプ修理 ・樹木管理業務委託 <p>2 新型コロナウイルス感染症対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一部サービスを休止しての開館（学習室、レファレンスコーナー、新聞・雑誌閲覧コーナーの閉鎖） <p>令和4年3月8日（火）～4月30日（土）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月1日（日）から新聞・雑誌閲覧コーナーの利用およびコピー機の使用を再開。（学習室、レファレンスコーナーについては引き続き閉鎖） ・5月31日（火）より制限を緩和してサービスの再開。 ・感染レベル4に伴い、7月23日（土）以降の読み聞かせイベント、貸館の中止。（10月11日（火）まで） <p style="text-align: right;">(49,729,109円)</p>

主要な事務事業	内 容
図書資料等整備事業	<p>多くの新刊図書が発刊される中、図書館司書が利用者が好む本や、タイムリーな情報を取り入れることなど各分野の特徴を意識した選書に努め、図書資料の整備を行った。</p> <p>1 図書資料の購入等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図書 7,560,633円 ・ 保育園、幼稚園親子文庫用図書 919,395円 ・ 紙芝居 4,845円 ・ 新聞、雑誌 1,057,556円 <p>2 視聴覚資料購入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ DVD 189,585円 ・ CD 19,940円 <p>(10,070,459円)</p>
読書普及活動事業	<p>第3次岡谷市子ども読書活動推進計画に基づいた事業や生涯を通じて読書に親しむ機会を創出し実施した。また、新型コロナウイルス感染症対応のため、例年実施している行事を一部中止した。</p> <p>1 岡谷市子ども読書活動推進会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 12月12日（月）推進会議の任務及び具体的な活動内容 ・ 第3次岡谷市子ども読書活動推進計画PDCAに対する委員からのコメントについて

主要な事務事業	内 容							
読書普及活動事業	2 学校図書館との連携							
	(1) 市立図書館返却ポストの設置及び物流システム							
	市立図書館で借りた本を自分の通う学校の図書館へ返却できるように、学校図書館指導員や業務員の業務内で行える体制を学校と協力し整えた。また、教職員が求める図書資料等の相談、検索、資料貸出等のレファレンス機能（リクエスト）も備え事業の充実を図った。							
	・市内11小中学校図書館返却ポスト設置数 11個							
	・利用状況							
	(内訳)							
	① 小学校 370冊（返却数：118冊、リクエスト：252冊）							
		川岸	神明	小井川	岡谷田中	湊	長地	上の原
	返却	0	2	5	37	41	27	6
	リクエスト	0	0	13	49	10	0	180
計	0	2	18	86	51	27	186	
② 中学校 90冊（返却数：49冊、リクエスト：41冊）								
	岡谷西部	岡谷北部	岡谷南部	岡谷東部				
返却	1	35	0	13				
リクエスト	3	0	0	38				
計	4	35	0	51				
(2) 学級文庫「おかやとしょかんアネックス」の設置								
子どもたちが本を身近に感じられる環境を整備するため、市内1、2年全学級および希望する学校（学級）に、絵本や様々な分野の本を各30冊設置した。※エプロンシアター（童話などのエプロン人形）を併せて本の交換時に1セット貸出。								
・配架学級数 31学級								
・貸出冊数 3,600冊								
(内訳)								
	川岸	神明	小井川	岡谷田中	湊	長地	上の原	
	600	600	480	240	540	540	600	

主要な事務事業	内 容		
読書普及活動事業	3 おはなしの森シリーズ		
	行 事	開催日	参加人数
	おはなしの森 ちいさなおはなしの森 日曜日のちいさなおはなしの森	毎週土曜日（23回） 毎月第3火曜日 （7回） 6月26日（日） 10月23日（日） 2月26日（日）	400人
	クリスマス特集おはなしの森 ・大型絵本の読み聞かせ、ブラックパネルシアター、エプロンシアター、ハンドベル	12月24日（土）	57人
	4 「うち読でエコ読」事業 ・広報への掲載、うち読本コーナーの設置		
	5 ファーストブックプレゼント事業（9～10か月児健診時配布） 配布数 260冊		
	6 ファーストチョイスブック（セカンドブック）事業 ・新型コロナウイルス感染症予防のため、3歳児健診時に引換券を配布し、図書館にてオリジナルキャラクター付図書カードをプレゼントした。 引換券配布人数242人、実施者数42人		
	7 としょかん子ども読書まつり ・関係7団体と協力し、10月29日（土）に開催 参加延人数 251人		
	8 職員派遣等による普及活動 ・乳幼児学級、乳幼児サークル、9～10か月児健診での読み聞かせ等 実施回数 2回 参加者数 52人		
	9 むいぐるみのおとまり会 11月19日（土）、20日（日） 参加人数 18人		
	10 まちかど図書館事業 ・市内公共施設8か所に設置（ロマネット、諏訪湖ハイツ、生涯学習活動センター、勤労青少年ホーム、市役所ロビー、市民総合体育館、美術考古館、岡谷市民病院前バス停）		
	11 図書リサイクル事業（読書サークル協議会との協働事業） ・実施日 12月4日（日） ・来館者 延べ151人 リサイクル図書数 1,507冊		
	12 本の福袋 1月4日（水）～22日（日） 168冊		

主要な事務事業	内 容
読書普及活動事業	<p>1 3 図書館DE講座 (兼テーマブックスコーナー※特設コーナー設置期間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2050年岡谷市ゼロカーボンシティ宣言 4月29日(金・祝)～ 5月26日(木) ・食育月間 5月28日(土)～ 6月23日(木) ・男女共同参画週間 5月28日(土)～ 6月23日(木) ・岡谷市防災の日 6月25日(土)～ 7月28日(木) ・道路ふれあい月間 7月30日(土)～ 8月25日(木) ・健康増進月間・食生活改善普及運動 8月27日(土)～ 9月29日(木) ・自殺予防週間 8月27日(土)～ 9月29日(木) ・世界アルツハイマー月間 8月27日(土)～ 9月29日(木) ・下水道の日、水道週間 8月27日(土)～ 9月29日(木) ・里親月間・里親の日 10月1日(土)～10月27日(木) ・児童虐待防止推進月間 10月29日(土)～11月23日(水・祝) ・自殺対策強化月間 2月25日(土)～ 3月30日(木) <p>1 4 はつらつ来(らい)ぶらり事業 高齢者の方々に本への関心をもっていただくため、いきいきライフコーナー(大活字本・年金等シニア向けの書棚)を設置した。</p> <p>1 5 「岡谷図書館公式ツイッター」の運営 SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)を活用し、新コーナーの紹介やイベントの案内、その他あらゆる情報等を掲載し、幅広い層へ市立図書館の認知度向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・閲覧回数 30,406回 <p>1 6 読み聞かせ活動用機材の貸出 コロナ禍における読書活動を支援するため、携帯型パーティションとハンズフリータイプの拡声器を読書活動団体や学校等に貸し出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パーティション貸出件数及び台数 1件 延べ13台 ・拡声器貸出件数及び台数 1件 延べ 2台

主要な事務事業	内 容
読書普及活動事業	<p>1 7 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おはなしの森（4・5・8・9月、4/23春だよスペシャル） ・ちいさなおはなしの森（4/19.5/17.8/16） ・夏の子ども工作教室（7/30） ・としょかんキッズ（8/3～8/5） ・夏休み特集おはなしの森（8/3） ・こわ～いおはなしの森（8/6） ・日曜日のちいさなおはなしの森（8/28） <p style="text-align: right;">(377,857円)</p>
図書館情報ネットワークシステム管理事業	<ul style="list-style-type: none"> ・諏訪地域公共図書館情報ネットワークシステムの維持管理を行った。 ・信毎データベースを導入し、利用者が望む資料検索時間の短縮や、それに伴う職員の業務の軽減を図った。 ・8月5日より、市町村と県による協働電子図書館サービス「デジとしょ信州」を開始した。 <p style="text-align: right;">(4,830,640円)</p>
指定文化財管理事業	<p>1 市管理の指定史跡梨久保遺跡、姥ヶ懐古墳、唐櫃石古墳、スクモ塚古墳、広畑遺跡の草刈、アメシロ駆除等の管理を行った。</p> <p>2 市指定文化財保護事業では東堀区、小坂観音院檀徒会へ補助金交付要綱に基づき文化財の保護に要する経費について補助金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東堀区 正八幡宮本殿・舞屋修繕工事 737,000円 ・小坂観音院寺叢剪定事業 73,000円 <p style="text-align: right;">(1,130,616円)</p>
旧林家住宅管理事業	<p>1 施設の維持管理、公開を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧林家住宅応急修繕事業実行委員会へ負担金を交付した。 7,987,682円 <p>2 施設を活用した行事を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月 2日（日） 岡谷工業高校茶華道部による発表会 85人 ・10月22日（土）～10月23日（日） 小原流岡谷の会による伝統文化いけばな親子教室発表会 延べ81人 ・11月 3日（木・祝） 文化の日に無料公開 52人 ・4月 1日（金）～4月22日（金） 雛人形の展示 <p>3 新型コロナウイルス感染症対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月29日（金・祝）のシルクフェア中止により無料公開を中止した。 <p>4 旧林家住宅外トイレ改修工事（文化庁補助金）</p> <p style="text-align: center;">工 期 8月22日（月）～12月28日（水）</p> <p style="text-align: right;">請負金額 2,893,000円 (14,441,014円)</p>

主要な事務事業	内 容
旧渡辺家住宅管理事業	<p>1 施設の維持管理、公開を行った。</p> <p>2 施設を活用した行事を開催した。 1 1月3日（木・祝） 文化の日に無料公開 3 1 人</p> <p>3 新型コロナウイルス感染症対応 ・ 5月5日（木・祝）の無料開放を中止した。 (743,934円)</p>
旧山一林組製糸事務所管理事業	<p>1 施設の維持管理を行った。</p> <p>2 絹工房プレハブ作業所改修事業を実施した。 工 期 4月1日（金）～5月31日（火） 請負金額 1,650,000円</p> <p>3 建物1・2階を岡谷絹工房として施設の活用を図った。 (3,563,226円)</p>
有形文化財保護・保全事業	<p>1 5月12日（木） 岡谷市文化財保護審議会を開催した。</p> <p>2 生涯学習課分室・公用車両の管理を行った。 (6,180,007円)</p>
遺跡緊急発掘事業	<p>1 個人住宅等小規模開発・公共事業に伴う試掘調査を実施した。 ・ 調査件数 8件 3 1 1. 5 m² (3,866,106円)</p>
塩嶺野外活動センター管理事業	<p>市内唯一の宿泊可能な生涯学習施設として、緑豊かな自然の中での野外活動を通して、利用者の豊かな情操と心身の健全育成を図るため、適切な管理運営を行った。</p> <p>開設期間 5月1日（日）～10月31日（月）</p> <p>◎新型コロナウイルス感染症対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設管理面等からセンターハウスでの宿泊利用受け入れについて、開設期間を通して原則休止した。 ・キャンプ場での宿泊利用受け入れについて、感染警戒レベルに応じて、一日の利用可能組数（人数）について制限した。 ・マレットゴルフ場利用者数 2 1 7人 (4,630,357円)

第3【スポーツ振興課】

1 概説

スポーツ振興課では、第2次岡谷市スポーツ推進計画「はつらつ岡谷スポーツプラン」の主な取り組みである「市民ひとり1スポーツの実現」、「競技力の向上」、「子どものスポーツ機会の充実」、「スポーツ環境の整備・充実」の4つを柱に、すべての市民が「する」「みる」「ささえる」といった様々な形で積極的にスポーツに参画できるよう、公益財団法人岡谷市スポーツ協会をはじめとする関係スポーツ団体等と連携を図り、各種事業を実施した。

市民のスポーツへの関心や参加意欲を高め、継続した活力あるスポーツ活動へつなげるため、岡谷市出身のオリンピックである北京オリンピック陸上男子400mリレー銀メダリストの塚原直貴さんを講師に招き、講演会及び小中学生対象の陸上クリニックを実施した。

また、市民ひとり1スポーツの実現に向けて、スポーツ教室や大会をはじめとする、多様なスポーツ機会の充実を図るとともに、老若男女だれでも気軽に取り組むことができるニュースポーツの紹介動画を、スポーツ推進委員が講師となって、動画共有サイトへ配信を行った。

そのほか、コロナ禍での運動不足を懸念している働き盛りのミドル、シニア世代を対象に、個々のペースで取り組むことができるランニングを用いて、体力の向上、健康増進を目的とした大人のためのランニング教室を開催した。

2028年(令和10年)第82回国民スポーツ大会の本市の内定競技である、卓球競技及び諏訪湖周2市1町共同開催のトライアスロン競技においては、中央競技団体による正規視察が実施され、大会会場である岡谷市民総合体育館、諏訪湖畔周辺コースの現地確認が行われた。

スポーツ施設の整備、充実においては、令和4年12月から岡谷市民水泳プールを休館とし、令和5年度までの2ヵ年計画で、長寿命化に向けた大規模改修工事を実施しており、令和4年度分の工事が予定どおり完了した。また、指定管理者による適切な管理運営と施設の有効活用の推進に努めた。

2 実績総括

主要な事務事業	内 容
スポーツ推進委員事業	<p>スポーツ推進委員（１３人）によるニュースポーツの普及や市民のスポーツ推進のための行事や事業への協力に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・諏訪地方ヘルスバレーボール大会 6月 ・体力、運動能力調査 9月 ・長野県スポーツ推進委員研究協議会 10月 ・ファミリースポーツプログラム 6、8、10、2月 ・親子で氷上運動会 11月 ・市民ボッチャ体験会 8月（中止） ・市民ボッチャ交流大会 11月 ・シルキーチャンネル sport time！おかや！ 撮影10回 <p>(864,015 円)</p>
陸上競技場管理事業	<p>市営陸上競技場の利用者が、安全で快適に利用できるよう施設の適正な管理に努めた。</p> <p>また、本施設の第４種陸上競技場としての公認は、令和４年１０月９日までの有効期間をもって終了した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市営陸上競技場走路、縁石等整備工事 385,000 円 <p>(484,000 円)</p>
やまびこ国際スケートセンター管理事業	<p>岡谷市やまびこ国際スケートセンターの管理を株式会社やまびこスケートの森に指定管理者として業務委託を行った。</p> <p>また、原油・原材料価格の高騰や円安の進行に伴う物価高騰等に対する支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冷凍機エンジン修繕工事 4,173,400 円 ・自動扉開閉装置機種交換工事 797,500 円 ・指定管理委託業務 80,291,000 円 ・運営支援事業負担金 4,300,000 円 ・価格高騰対策支援事業負担金 1,783,000 円 <p>(95,729,308 円)</p>
学校体育施設開放管理事業	<p>学校体育施設の利用者が、安全で快適に利用できるよう適正な管理運営を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内小中学校体育館、校庭等 (481,051 円)
スポーツ施設管理事業	<p>市営岡谷球場、岡谷市民湖畔広場、岡谷市民川岸スポーツ広場、岡谷市民総合体育館、岡谷市宮庭球場、岡谷市民水泳プールの管理をシンコースポーツ株式会社に指定管理者として業務委託を行った。</p> <p>市民水泳プールについては、施設の長寿命化を図るため、２ヵ年にわたる大規模改修工事に着手した。</p>

主要な事務事業	内 容
スポーツ施設 管理事業	<p>なお、市民総合体育館柔道場、剣道場を新型コロナウイルスワクチン接種会場として開放した。</p> <p>やまびこアイスアリーナについては、利用者が安全で快適に利用できるよう施設の適正な管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧市民屋外プール漏電修繕工事 748,000 円 ・市営庭球場人工芝修繕工事 781,000 円 ・市民水泳プール女子便所配管修繕工事 286,000 円 ・スポーツ施設指定管理委託業務 112,345,000 円 ・市民水泳プール大規模改修工事監理委託業務（４年度分） 2,480,000 円 ・市民水泳プール大規模改修工事（建築、機械設備）（４年度分） 132,300,000 円 ・市民水泳プール大規模改修工事（電気設備）（４年度分） 14,800,000 円 ・市民総合体育館（東体育館）屋内消火栓設備改修工事（繰越） 9,075,000 円 ・アイスアリーナ床面改修工事 3,659,700 円 ・備品購入(卓球台５台) 1,021,900 円 <p>(268,726,931 円)</p>
スポーツ振興事業	<p>岡谷市教育委員会主催大会、各種スポーツ教室を公益財団法人岡谷市スポーツ協会に委託し開催した。子どもから一般まで多様なスポーツ機会の充実を図るとともに、スケート及びバレーボールの推進に向けた普及や競技力向上のため、各種教室や大会を実施した。</p> <p>なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定した大会、教室等を中止または定員を変更して実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 スポーツ大会（主催大会等） ５９大会 2,208,150 円 <ul style="list-style-type: none"> ・各区対抗体育大会 １０大会 ・市民スポーツ普及大会 ３８大会（うち１６大会中止） 参加者 2, ８ 9 6 人 ・競技力向上大会 ９大会（うち３大会中止） 参加者 8 1 9 人 ・長野県エースドッジボール協会主催大会 ２大会（全大会中止） 2 おかやファミリースポーツプログラム 506,880 円 <ul style="list-style-type: none"> ・体験型スポーツイベント ４回 3 スポーツ教室（主催教室） 2,267,306 円

主要な事務事業	内 容
スポーツ振興事業	<ul style="list-style-type: none"> ・少年スポーツ教室 10種目11教室（うち2教室中止） ・女性スポーツ教室 2種目 2教室 ・一般スポーツ教室 1種目 1教室 ・市民全般スポーツ教室 3種目 3教室（うち1教室中止） ・託児付きスポーツ教室 1種目 1教室 <p>4 大人のためのランニング教室6回 参加者 15人 124,000 円</p> <p>5 おかや小学生体育塾 816,000 円 前期20回、後期20回 各2クラス 参加者77人</p> <p>6 ジュニアアスリートのためのパフォーマンスアップ教室 12回 参加者20人 211,500 円</p> <p>7 かがやけおかやキッズ体力アッププログラム 1,328,000 円 ・小学1、2年生 26クラス各6回 ・指導者講習会 新任学校教職員研修会にて実施</p> <p>8 スポーツ&健康 高齢者運動促進事業 ・元氣いきいき岡谷シニアスポーツデー 4回 参加者73人</p> <p>9 スケート振興事業 2,768,000 円 ・多種目スケート教室 3種目3教室 ・おかやスピードスケートトータルサポートクラブ 初心者～上級者コース 30回 アスリートコース 50回 ・親子で氷上運動会 1回 ・ファミリースケートデー 1回 入場者88人</p> <p>10 バレーボールのまちづくり事業 380,462 円 ・第21回岡谷カップ・フレンドシップバレーボール大会 6大会（うち3大会中止） 参加者585人 ・中学生男子バレーボール教室 参加者26人 ・中学生女子バレーボール教室 参加者46人 ・小中学生バレーボールクリニック 参加者102人 ・VC長野トライデンツママさんバレーボールクリニック 参加者60人</p> <p>11 アスリートフェスティバル in おかや塚原直貴講演会、 陸上クリニック ・講演会 参加者 110人 ・陸上クリニック 参加者 50人</p>
	(14,575,759 円)

第4【各施策の評価】（教育部門に係る施策管理シートの抜粋）

岡谷市では、第5次岡谷市総合計画に掲げる施策ごとに成果指標（KPI）を設定し、その進捗管理により、施策の達成状況を把握し、施策評価を行っています。

令和4年度の教育部門に係る施策評価の状況は次のとおりです。

施策名 4-1	学校教育の推進							
主な施策の内容	・未来を切り拓く確かな学力の定着 ・地域に根ざしたふるさと学習の推進 ・自立と共生につながる豊かな心と健やかな体を育む教育活動の充実 ・笑顔で安心して学べる教育環境の整備							
施策の目的	生き抜く力と創造力、知的好奇心溢れる心豊かな人づくり							
成果指標の達成状況	施策指標名	単位	3年度	4年度			5年度	6年度
			実績値	目標値	実績値	達成率	目標値	目標値
	学校満足度（小学校）	%	88.2	90.0	86.6	96.2%	90.0	90.0
	指標説明 学校経営概要まとめ （学校へ行くのがとても、或いは概ね楽しいと答えた児童数）							
	学校満足度（中学校）	%	90.0	90.0	87.6	97.3%	90.0	90.0
	指標説明 学校経営概要まとめ （学校へ行くのがとても、或いは概ね楽しいと答えた児童数）							
成果指標の進捗状況に関する評価	・小中学校とも児童生徒の学校満足度は前年度から若干減少したが、概ね目標を達成できている。 ・前年度に引き続き、コロナ禍での学校運営となったが、各校において工夫しながら楽しく、安全で快適な学校運営に努め、魅力と活力ある学校づくりを推進した。							
施策の実現に向けた今後の方針	・安全で快適な学習環境の提供に向け、計画的な学校施設の長寿命化改修を推進する。 ・未来を担う岡谷のひとづくりに向け、岡谷スタンダードカリキュラムを軸としたふるさと教育、学力向上を推進するほか、様々な課題を抱える子どもたちに対して、一人ひとりに寄り添ったチーム支援を行う。							

施策名	5-1	生涯学習の推進						
主な施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯を通じた学びの推進 ・青少年の健全育成 ・読書の推進 ・家庭・地域の教育力向上 							
施策の目的	市民ニーズに応じた多様な学習機会を提供し、生涯にわたって豊かな人生を送ることができるような自主的、主体的な社会参加を支援する。青少年の健全育成と自立を支援するために家庭、学校、地域と連携し、心豊かに成長できる環境を推進する。							
成果指標の達成状況	施策指標名	単位	3年度	4年度		5年度	6年度	
			実績値	目標値	実績値	達成率	目標値	目標値
	学習講座の参加者数	人	53,210	144,300	65,307	45.3%	145,000	138,000
	指標説明 生涯学習館、公民館における学習講座への年間延べ参加者数							
	図書の貸出冊数	冊	208,938	300,000	230,433	76.8%	300,000	295,000
	指標説明 図書館、公民館、保育園、幼稚園における図書の年間貸出冊数（視聴覚資料含む）							
成果指標の進捗状況に関する評価	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の感染対策緩和に伴い、学習講座の参加者数は増加しているが、コロナ前に比べると未だ半数に留まっている。 ・生涯学習館をはじめ3地区公民館において、地域の特色を生かした学習活動を推進している。しかし、学習グループの高齢化が進み解散するグループが見られる。 ・図書館では、第3次子ども読書活動推進計画に基づき、学校図書室との連携や事業等を開催し、生涯を通じて読書に親しむ機会を創出し実施した。 							
施策の実現に向けた今後の方針	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習館は中心市街地にある学びの拠点として更なる利用促進を図り、公民館は地域の分館とともに「身近な学び」を推進する。 ・図書館は、公民館や学校図書室との連携を深め、子どもや高齢者の読書活動の推進に努める。 ・青少年活動の促進は、岡谷市の将来を担う“ひとづくり”の面から特に優先して取り組む。 							

施策名	6-1	スポーツの振興						
主な施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市民ひとり１スポーツの実現 ・競技力の向上 ・子どものスポーツ機会の充実 ・スポーツ環境の整備・充実 							
施策の目的	生涯にわたりスポーツに親しみ、たくましい心身をもつひとづくりができるよう、「市民ひとり１スポーツ」の実現のため、市民スポーツの一層の推進を図る。							
成果指標の達成状況	施策指標名	単位	３年度 実績値	４年度 目標値 実績値 達成率			５年度 目標値	６年度 目標値
	スポーツ施設利用者数	人	258,200	460,000	281,456	61.2%	460,000	400,000
	指標説明							
	スポーツ施設(市民総合体育館、市民水泳プール、市営庭球場、市営岡谷球場、川岸スポーツ広場、湖畔広場、学校体育施設、やまびこ国際スケートセンター)利用者の合計数							
	週１回以上運動、スポーツをすると回答した人の割合	%	-	65.0	-	48.1	65.0	65.0
指標説明　市民アンケート調査で「週１回以上運動、スポーツをする」と回答した人の割合 ※令和３年度は市民アンケート調査なし								
成果指標の進捗状況に関する評価	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対応が大幅に緩和され、スポーツ大会、教室等が計画通りに実施されたことで、利用者数は前年度に比して大幅な増加となった。特に岡谷市民総合体育館の利用者数については、前年度比約 18,000 人の大幅な増加となった。</p> <p>なお、市民水泳プール利用者数については、大規模改修工事による休館の影響で減少となった。(R4.12～R5.4 まで)</p>							
施策の実現に向けた今後の方針	<p>引き続き感染状況に注視しながら、コロナ禍前と同規模のスポーツ活動を実施していく。</p> <p>市民水泳プールについては、大規模改修工事が終了し、外観、内装が改装され、設備に関しても市民の方の利便性が向上したことから、多くの方に利用してもらえるよう P R しながら、利用者の大幅な増加を図る。</p> <p>また、複数年に渡って同内容で実施している事業については、内容の見直しや廃止を検討し、新規事業と入れ替える等の策を講じながら、マナーとならないようにするとともに、募集案内なども工夫を凝らしながら、募集定員が満員になるよう努める。</p>							

施策名	6-2	文化・芸術の振興（教育部分）						
主な施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・美術考古館の活用 ・文化芸術活動の促進と人材育成 ・文化財の保護・活用と歴史の伝承 							
施策の目的	<p>市民の文化芸術活動の活性化を図るために、文化芸術に触れる機会の充実に努め、主体的な活動発表の場を提供する。製糸業にかかわる近代化産業遺産群等や日本遺産に認定された遺跡等を活用し、関係する自治体、団体等と連携した取り組みにより地域の活性化を図る。</p>							
成果指標の達成状況	施策指標名	単位	3年度	4年度			5年度	6年度
			実績値	目標値	実績値	達成率	目標値	目標値
	美術考古館	人	7,435	12,000	8,000	66.7%	12,000	12,000
	<p>指標説明</p> <p>美術考古館の3月31日時点における当該年度の入場者数</p>							
施策の現状評価	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の感染対策緩和に伴い、各施設の入館者数は増加傾向にある。 ・美術考古館は、収蔵展や企画展を開催するほか、芸術・文化に触れるワークショップなどのイベントを開催した。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策による行動制限の影響はあったが、入館者数は令和3年度に比べ増加した。 ・旧林家住宅では、季節や行事に合わせた展示やイベントを行い、旧渡辺家住宅では、NPO法人郷土学習館運営委員会や旧渡辺家住宅保存協力会により、各種講座など学びの場の提供と適切な住宅管理がされた。 							
施策の現状評価	<ul style="list-style-type: none"> ・市民一人ひとりの日々の暮らしを豊かにし、心の充足感、生きる力、他人に対する優しさなどをはぐくむことができるよう、文化や芸術に触れる機会の充実に努めるほか、個人や団体の主体的な文化芸術活動を発表できる場を提供し、文化や芸術への関心を高めることにより、市民の文化芸術活動の活性化を図る。 ・旧林家住宅は、経年劣化による損傷が進んでいるため、必要な修繕や改修を計画的に行っていく。 							